

《資 料》

非漢字圏からの留学生のための
日本経済基本用語表

岡 益 巳

1. 用語表作成の目的

概ね中級日本語レベルを修了した段階の留学生が、いきなり学部の専門課程の授業を受けた場合、それは相当な負担となる。かつてのように、留学生がごく少数のエリートであった時代であれば問題はないが、その資質が多様化している現在、日本語から経済学への橋渡しの手助けをする必要が生じている。そこで、経済学部への留学生が上級レベルの日本語として優先的に習得すべきであると考えられる基本的な経済用語の選定を試みた。

原則として用語の範疇は、日本人の大学生が入学時に習得語彙として既に身につけているはずのもので、戦後の日本経済を理解するための基礎となるものとする。

2. 用語選定の方法

2. 1 用語の選定のための資料

次の資料に基づいて、基本用語の選定を行った。

A: 『日本語教育のための基本語彙調査』国立国語研究所, 秀英出版,
1984年

- B：『外国人留学生の日本語能力の標準と測定（試案）に関する調査研究
について』外国人の日本語能力に関する調査研究協力者会議，1982年
- C：高等学校教科書
- 『新選現代社会』東京書籍，1990年
 - 『高等学校新現代社会』（新訂版）清水書院，1987年
 - 『三省堂現代社会』（三訂版）三省堂，1990年
 - 『現代社会』（三訂版）実教出版，1988年
 - 『改訂版高等学校最新現代社会』数研出版，1990年
 - 『新現代社会』（改訂版）一橋出版，1990年
 - 『新訂政治・経済』東京書籍，1990年
 - 『高等学校政治・経済』（三訂版）清水書院，1990年
 - 『三省堂政治・経済』（三訂版）三省堂，1990年
 - 『政治・経済』（三訂版）実教出版，1989年
 - 『三訂版高等学校政治・経済』数研出版，1990年
 - 『政治・経済』一橋出版，1990年
- D：『改訂版現代社会用語集』衛藤藩吉監修，山川出版社，1990年
- 『政治・経済用語集』政治・経済教育研究会編，山川出版社，1984年
- E：『昭和の歩み1 日本の経済』日本経済新聞社編，日本経済新聞社，
1988年
- 『新版ゼミナール日本経済入門』日本経済新聞社編，日本経済新聞社，1989年
 - 『ベシック日本経済入門』日本経済新聞社編，日本経済新聞社，1990年

2. 2 いわゆる専門用語について

この用語表は外国人留学生が上級レベルの日本語として優先的に習得すべき用語を選定するものであり，必ずしも専門用語とはいえないものも含まれ

る。もっとも、何が日常用語で、何が専門用語か、規定するのは難しい。『専門語の諸問題』（国立国語研究所，秀英出版，1981年）によれば、専門語の範囲について二つの考え方がある。要約してみると：

1) 専門語と一般語とは、単語自体として別のものである。

この立場をとれば、専門語の一番大きな特徴は一般の人に知られていないことである。そして、ある単語が知られているかいないかにいくらかでも段階を設けることができるから、専門語と一般語との差は、結局程度の問題だということになる。

2) 専門語と一般語の区別は観点の違いによるもので、普通の単語でも観点によって専門語になる。

この立場は、専門分野の概念を表すものが専門語だというものである。

ここでは、便宜的に、中級日本語レベルの語彙に含まれず、かつ経済分野でよく用いられる基本的な用語としておきたい。(専門用語と専門語も同じ内容を表すものとする。)

2. 3 選定の手順

2. 3. 1 索引のカード化

資料Cの索引を用いて、経済の分野に関する項目をカードにとる。さらに資料D及び資料Eにより若干の補充を行う。資料C本文中での出現頻度によらず、索引に注目したのは、それが、留学生が効率よく日本経済の概要を理解するためのキーワードの集成であると考えられるからである。

本文中の語彙を出現頻度で示したものとしては『高校教科書の語彙調査』（国立国語研究所，秀英出版，1983年），『高校教科書の語彙調査・Ⅱ』（同，1984年）がある。

2. 3. 2 カード作成の要領

- 1) 資料Cの索引において、該当する用語が含まれる形のものすべてをカウントする。例えば、「過疎（出現テキスト数5種）」、「過疎化（同1種）」、「過疎問題（同3種）」、「過密・過疎問題（同1種）」の場合、「過疎」の出現頻度を10回とカウントする。
- 2) 資料Cにおいて、同一内容を表す用語が複数存在する場合、原則として別々にカウントする。例えば、①「NNW（出現テキスト数4種）」、「国民純福祉（同5種）」、「国民福祉指標（同1種）」、②「IBRD（同7種）」、「国際復興開発銀行（同9種）」、「世界銀行（同8種）」。
- 3) 煩雑さを避けるため、例外的措置を講じたものが若干ある。例えば、次の用語は◎印に統一し、それ以外はリストアップしない。①◎「価格の自動調節作用（同3種）」、「価格の自動調節機能（同2種）」、「価格の自動調整作用（同1種）」、「価格の自動調整機能（同1種）」→◎印出現頻度7回とする。②◎「自動安定装置（同3種）」、「自動的安定装置（同1種）」、「自動安定化装置（同1種）」→◎印出現頻度5回とする。③◎「関税および貿易に関する一般協定（同6種）」、「関税と貿易に関する一般協定（同4種）」→◎印出現頻度10回とする。同様な処理をしたものが、他に数例ある。

また、「金融（の）自由化」、「財閥（の）解体」といった用語中の「の」の有無による違いはないものとみなし、原則として、「の」のないほうにまとめてカウントする。

2. 3. 3 カード化した用語の検討

主として資料Cの索引によりカード化した一千百余りの用語の中から、資料Aに基づき、基本六千語に入る語彙（中級レベルに相当）のものを除く。さらに、主観的な判断により、重要度の低いと思われるものを除く。

3. 用語リストの見方

3.1 基本項目

用語は平仮名による五十音順の排列とする。ただし、外来語は片仮名とする。また、アルファベットで表される略語も同様に処理する。これは、OPEC, ASEAN などの略語を「正確な日本語」で発音できないことが、往々にしてあるためである。

用語が複合語である場合は分かち書きする。ただし、この分かち書きは厳密なものではなく、次項で述べるように、資料Aを用いて単語のレベル表示が行い易い形とする。

3.2 単語のレベル表示

分かち書きした各々の部分を、資料Aにより次のようにレベル表示する。

- 1 基本2000語レベル（初級レベル）
- 2 基本6000語レベル（中級レベル）
- 3 その他（上級レベル）

資料Aによれば、収録された基本6000語は「留学生等外国人の日本語学習者が、専門領域の研究または職業訓練に入る基礎としてはじめに学習すべき日本語の一般的・基本的な語彙」である。

単語のレベル表示のために、資料Bではなく、資料Aを用いたのは次の点を考慮したためである。

資料Bでは、第1水準の語彙として約3600語、第2水準として1500語、合計5100語がリストアップされている。一方、日本語教育においては、一般的に初級レベルの習得語彙は1500～2000語、中級レベルは5000～7000語が目安とされている。また、日本語能力検定試験の場合、語彙の基準は3級（初級）が1500語、2級（中級）が6000語である。

ちなみに、資料Bは資料Aの元となった『日本語教育基本語彙第一次集計資料——六千語』を用いて語彙を選定している。

また、資料Aでは、一部の例外を除いて、助詞と助動詞が含まれていない。この用語表に出現する助詞の例で言えば、「の」は例外的に2000語レベルにリストアップされているが、「に」はない。この用語表では便宜的にレベル「1」と表示する。『日本語教育基本語彙七種比較対照表』（国立国語研究所、1982年）によれば、助詞「に」は、岡本禹一（1944）の2012語、加藤彰彦（1963,4）の1393語、玉村文郎（1978）の3209語、文化庁（1975）の約4000語に収録されている。

3. 3 漢字のレベル表示（1）

資料Bにより、漢字のレベル表示をする。非漢字圏の留学生にとって、漢字の習得は非常に困難を伴うものであるため、個々の漢字の重要度に対する関心は大きい。

- 1 最も重要な1000字。普通の単語、熟語の中で、読んだり、必要ならば送りかなをつけて書くことが要求される。
- 2 次に重要な500字。普通の単語、熟語の中で読むことが要求される。
- 3 その他の500字。
- 4 資料Bのリストにないもの。

「1」、「2」、「3」は、資料Bでは各々第1水準、第2水準、第3水準とされ、第1水準は「基礎的能力」、第2水準は「それに加えて獲得しておくことが望ましい能力」と位置づけられている。

ただし、資料Bは「日本の大学の教養課程で、これから勉強しようとする外国人留学生に求められる日本語能力」であるから、専門課程で学ぶ留学生には、さらに高度な能力が要求されることは言うまでもない。ちなみに、日

本語能力試験一級は2000字程度の漢字を習得していることを要求する。従って、レベル3の漢字についても、少なくとも読めることは必要である。

ただし、外国の大学で日本語を勉強する場合は、漢字の習得に対する要求度が格段に低い。例えば、ワシントン大学の上級クラスの指導方針は、「初歩的な漢字400ないし500が正確に書ければ充分」である。(上山民栄, 1990, 「アメリカの大学における日本語「上級」の問題点と提案」, 『日本語教育』71号)

3.4 漢字のレベル表示(2)

資料Bを用いて、さらに各々の漢字を次のように細かく分類する。

- 1～6・・・小学校の学年配当漢字。数字は配当された学年を表す。
- 7・・・小学校で学習しないもの。
- 8・・・資料Bのリストにないもの。

この用語表では二行目、すなわち漢字のレベル表示(1)の下段に示す。

3.5 用語のレベル表示(1)

この用語表は、日本人の大学新生であれば、概ね誰でも知っていると思われる用語の集成である。ただ、高等学校で『現代社会』が必修科目であるのに対して、『政治・経済』は選択科目であり、およそ二割の履修者しかいないことを考慮し、次の要領により、二桁の数字で表示する。すなわち、資料Cの『現代社会』の索引出現頻度数を二桁目に、『政治・経済』の索引出現頻度数を一桁目に示す。用語は「66」から「01」までの数字で表される。大きい数字のものほど、より基本的なものと言える。「00」のものは、資料DまたはEにより補充したものである。

3.6 用語のレベル表示(2)

前項の数字以外に資料Dを参照し、さらに主観的判断を加えて、用語を二

つのレベルに分ける。

- a 日常よく耳にする用語で、主として『現代社会』のレベルで学ぶもの。
- b 新聞の経済欄等で目にする用語で、主として『政治・経済』のレベルで学ぶもの。大学の一般教育科目の経済学で学ぶものも若干含む。

原則として、前項の「66～20」はa、「00」はbとし、「16～01」については、資料Dと主観的判断により分類する。

3.7 その他の留意点

3.7.1 例外的な読み方をする場合

- ① 「かわせ（為替）」は、資料Aによると6000語レベルの「2」であるが、この読み方の場合、漢字のレベル表示（1）は不可能である。すなわち、「為」は「イ」と読むときのみ「最も重要な1000字」で、「小学校で学習しない、レベル7」の漢字である。また、「替」は「タイ」、「かわる」、「かえる」と読むときのみ「次に重要な500字」で「小学校で学習しない、レベル7」の漢字である。従って、漢字のレベル表示（1）の欄は「**」とする。ただ、「為」、「替」という漢字そのものは資料Bに収録されているものであるから、漢字のレベル表示（2）は「77」とする。
- ② 「週休二日制」の「二日」も同様に、漢字のレベル表示（1）の欄は「**」とする。
- ③ 「水俣病」の「水」は「みず」、「スイ」と読むときのみ「最も重要な1000字」で、「小学1年配当」の漢字である。レベル表示（1）の欄は「*」とする。

3.7.2 同一内容を表す用語が複数存在する場合

こうした例は数多い。仮名で表示した項目の下に、「＝」で同一内容を表す

用語を列挙する。

例えば：

アイビーアールディー

＝こくさい ふっこう かいはつ ぎんこう

＝せかい ぎんこう

3. 7. 3 外 来 語

外来語には、元の綴を併記する。外来語が用語の一部分を形成している場合は「→」で示す。例えば：

① ジーエヌピー (GNP)

(Gross National Product)

② キューシー うんどう (QC運動→ Quality Control)

③ かわせ レート (為替レート→ rate)

4. 6000語レベルの語彙で、この用語表から外したもの

経済の分野でよく使用されるが、6000語レベルの単語であり、日常用語としてもごく一般に用いられると判断したものは、資料Aに基づき、この用語表から外す。

従って、次に列挙する語に関しては、複合語としてではなく、単独で用いられた場合、留学生は既に習得済みであると考え。*印をつけたものは、その中でも特に基本的な2000語レベルの語彙である。

赤字	インフレ	エネルギー	*円	大蔵 (おおくら)	外貨			
会計	*会社	開発	価格	革命	家計	加工	*価値	
合併	株	株式	貨幣	為替	環境	関税	管理	緩和
企業	*技術	供給	*銀行	組合	黒字	経営	*計画	
*景気	*経済	経費	契約	決算	現金	公害	公共	

＊工業 鉱業 ＊工場 小売り 合理化 国産 国連 サー
 ビス 在庫 財政 ＊産業 事業 資金 資源 ＊支出
 市場 ＊失業 地主 支払 資本 資本家 ＊社会 ＊自由
 収支 ＊収入 需要 循環 ＊商業 商社 消費 ＊商品
 情報 所得 ＊人口 スト ストライキ 税 ＊生活 ＊税
 金 政策 生産 ＊製造 製品 ＊政府 ＊設備 相場
 貯蓄 賃金 投資 独占 取引 ＊農業 農地 売買 販
 売 ＊費用 不況 福祉 不景気 物価 ＊貿易 保険
 保障 補償 摩擦 民間 ＊輸出 ＊輸入 預金 ＊利益
 利子 ＊労働

5. 用語表

用 語	単 語 レベル	漢字レベル		用語レベル	
		上(1)	下(2)	(1)	(2)
アイイーエー (IEA) (International Energy Agency) ＝こくさい エネルギー きかん	3		—	1 1	b
アイエムエフ (IMF) (International Monetary Fund) ＝こくさい つうか ききん	3		—	6 6	a
アイエルオー (ILO) (International Labour Organization) ＝こくさい ろうどう きかん	3		—	5 5	a
アイビーアールディ (IBRD) (International Bank for Reconstruction and Development) ＝こくさい ふっこう かいはつ ぎんこう ＝せかい ぎんこう	3		—	2 5	b
あかじ こくさい (赤字国債)	23	1113		1 5	a
		1127			

あがのがわ すいぎん ちゅうどく (阿賀野川水銀中毒) =にいがた みなまたびょう	332	41111111 75211314	1 0	b
アセアン (ASEAN) (Association of South East Asian Nations) =とうなん アジア しょこく れんごう	3	—	1 1	b
アラブ せきゆ ゆしゆつ こく きこう (アラブ石油輸出国機構) =オアペック	31113	-1111111 -1351245	2 3	a
アングタッド (UNCTAD) (United Nations Conference on Trade and Development) =こくれん ぼうえき かいはつ かいぎ	3	—	5 5	a
イーシー (E C) (European Community) =ヨーロッパ きょうどうたい =おうしゅう きょうどうたい	3	—	5 6	a
いざなぎ けいき (いざなぎ景気)	31	-11 -41	1 0	b
イタイ イタイ びょう (イタイイタイ病)	112	-1 -3	5 1	a
いち じ さんびん (一次産品)	133	1111 1343	2 1	a
いっばん かいけい (一般会計)	12	1111 1722	1 2	a
いてん しゅうし (移転 収支)	32	1111 5355	2 5	a
イノベーション (→ innovation) =ぎじゆつ かくしん	3	—	0 0	b
いわと けいき (岩戸景気)	31	1111 3241	1 0	b
うり オペレーション (売りオペレーション→ operation)	33	1- 2-	0 3	b
エヌアイ (N I) (National Income)	3	—	0 2	b

＝こくみん しょとく エヌエヌダブリュウ (NNW) (Net National Welfare)	3	—	1 3	b
＝こくみん じゅん ふくし エヌエヌビー (NNP) (Net National Product)	3	—	1 4	b
＝こくみん じゅん せいさん エフアールビー (FRB) (Federal Reserve Board)	3	—	0 0	b
＝れんぽう じゅんび りじ かい エフタ (EFTA) (European Free Trade Association)	3	—	1 5	b
＝ヨーロッパ じゆう ぽうえき れんごう エム アンド エー (M & A) (Merger and Acquisition)	3	—	0 0	b
えんだか (円高)	3	11 12	2 2	a
エンゲル けいすう (エンゲル係数→ Engel)	33	-11 -32	2 1	a
オアベック (OAPEC) (Organization of Arab Petroleum Exporting Countries)	3	—	2 3	a
＝アラブ せきゆ ゆしゆつ こく きこう オイル ショック (Oil Shock)	32	—	1 0	a
＝せきゆ きき ＝せきゆ ショック				
おうしゅう きょうどうたい (欧州共同体) ＝イーシー (EC) ＝ヨーロッパ きょうどうたい	33	21111 73422	0 1	a
オーイーシーディ (OECD) (Organization for Economic Co-operation and Development)	3	—	4 5	a
＝けいざい きょうりょく かいはつ きこう オーエー か (OA化→ Office Automation)	32	-1 -3	2 0	a

オーディーエー (ODA) (Official Development Assistance) =せいふ かいはつ えんじょ	3	-	0 1	b
オープン マーケット オペレーション (Open Market Operation) =こうかい しじょう そうさ	333	-	1 2	b
おせん しゃ ふたんの げんそく (汚染者負担の原則) =ピーピーピー (PPP) =こうがい ひよう はっせいしゃ じこ ふたんの げんそく	32211	21111-11 76336-25	5 5	a
オペック (OPEC) (Organization of Petroleum Exporting Countries) =せきゆ ゆしゆつ こく きこう	3	-	6 5	a
オリンピック けいき (オリンピック 景気→ Olympic)	21	-11 -41	0 0	a
かい オペレーション (買いオペレーション→ operation)	33	1-	0 3	b
がいか じゅんび だか (外貨準備高)	213	12111 24552	0 3	a
がいこく かわせ (外国為替)	12	11** 2277	0 1	a
がいじゆ (外需)	3	11 26	1 0	a
かいはつ とじょう こく (開発途上国) =はってん とじょう こく	231	11111 33712	0 0	a
がいぶ けいざい (外部経済)	21	1111 2356	0 1	b
がいぶ ふ けいざい (外部不経済)	211	11111 23456	1 2	b
かかく カルテル (価格カルテル→ Kartell)	23	11- 55-	0 1	b
かかく きこう (価格機構) =かかく メカニズム	22	1111 5545	0 2	b

かかく せんどう しゃ (価格先導者) =プライス リーダー	232	11111 55153	2 2	b
かかく の かほう こうちよく せい (価格の下方硬直性)	21331	11-11211 55-12735	0 5	b
かかく の じどう ちょうせつ さよう (価格の自動調節作用)	21222	11-111111 55-233422	3 4	a
かかく メカニズム (価格メカニズム→ mechanism) =かかく きこう	23	11- 55-	1 1	b
かくだい イーシー (拡大EC)	23	11- 61-	0 1	b
かくだい さい せいさん (拡大再生産)	232	11111 61514	0 4	a
か しょぶん しょとく (可処分所得)	322	12111 66235	3 2	a
かせん (寡占)	3	32 77	6 6	a
かせん しじょう (寡占市場)	32	3211 7722	1 2	a
かそ (過疎)	3	12 57	5 5	a
ガット (GATT) (General Agreement on Tariffs and Trade) =かんぜい および ぼうえき に かんする いっばん きょうてい	3	-	6 5	a
かぶしき がいしゃ (株式会社)	21	1111 6322	4 4	a
かぶぬし (株主)	3	11 63	0 1	a
かみつ (過密)	3	11 56	4 3	a
カルテル (→ Kartell) =きぎょう れんごう	3	-	3 6	a
かわせ そうば (為替相場)	22	**11 7742	1 3	a

かわせ へいか (為替平価)	23	**11 7735	0 3	b
かわせ レート (為替レート→ rate)	23	**- 77-	2 1	a
かんきょう アセスメント (環境アセスメント→ assessment) =かんきょう えいきょう ひょうか	23	11- 75-	4 5	a
かんきょう えいきょう ひょうか (環境影響評価) =かんきょう アセスメント	212	111111 757755	2 1	a
かんきょう おせん (環境汚染)	23	1121 7576	2 2	a
かんぜい しょうへき (関税障壁)	23	1222 4567	0 1	b
かんぜい および ぼうえき に かんする いっばん きょうてい (関税および貿易に関する一般協定) =ガット	21112 13	12-11-1-1111 45-55-4-1743	5 5	a
かんせつ きんゆう ほうしき (間接金融方式)	133	111211 251723	0 2	b
かんせつ ぜい (間接税)	12	112 255	3 4	a
かんせつ とうし (間接投資)	12	1111 2535	1 2	b
かんぜん きょうそう しじょう (完全競争市場)	112	112111 434422	0 1	a
かんぜん こよう (完全雇用)	13	1121 4372	2 4	a
かんぜん しつぎょう りつ (完全失業率)	112	11111 43435	1 0	a
かんり かかく (管理価格)	22	1111 4255	4 4	a
かんり つうか せいど (管理通貨制度)	231	111211 422453	2 4	a
きかん さんぎょう (基幹産業)	31	1211	1 0	a

		5543		
きぎょう ないくみあい(企業内組合)	212	11111	1 0	a
＝きぎょう べつくみあい		73322		
きぎょう べつくみあい(企業別組合)	212	11111	3 4	a
＝きぎょう ないくみあい		73422		
きぎょう れんごう(企業連合)	22	1111	0 1	b
＝カルテル		7342		
きじく つうか(基軸通貨)	33	1312	1 1	b
		5724		
きじゅつ かくしん(技術革新)	12	1111	5 5	a
＝イノベーション		5562		
きせつ ちょうせい(季節調整)	12	1111	0 0	b
		4433		
きそ しゅうし(基礎収支)	12	1211	0 1	b
		5755		
キッチン の なみ(キッチンの波→Kitchen)	311	-1	0 2	b
＝たんき はどう		-3		
キューシー うんどう	31	-11	1 0	b
(QC運動→Quality Control)		-33		
＝ひんしつ かんり うんどう				
きょうこう(恐慌)	3	13	3 5	a
		77		
きょうらん ぶっか(狂乱物価)	32	2111	1 2	a
		7635		
きんこう かかく(均衡価格)	32	1311	1 0	a
		5755		
きんこう けん(銀行券)	12	112	1 2	a
		325		
きん ほんい せい(金本位制)	133	1111	2 6	a
		1145		
きんゆう きかん(金融機関)	32	1121	1 1	a
		1744		
きんゆう じゆうか(金融自由化)	312	12111	0 2	a
		17233		
きんゆう せいさく(金融政策)	32	1211	5 6	a

きんり せいさく (金利政策)	32	1756 1111 1456	1 4	a
きんろう しょとく (勤労所得)	32	1111 6435	0 1	a
クリーピング インフレーション (Creeping Inflation)	33	—	0 1	b
けいかく けいざい (計画経済)	11	1111 2256	4 2	a
けいき かいふく (景気回復)	12	1111 4125	0 1	a
けいき こうたい (景気後退)	13	1111 4125	1 2	a
けいき じゅんかん (景気循環) =けいき へんどう	12	1121 4177	3 1	a
けいき どうこう しすう (景気動向指数)	133	11111 41332	0 0	b
けいき へんどう (景気変動) =けいき じゅんかん	13	1111 4143	4 5	a
けいざい あんてい きゅう げんそく (経済安定九原則)	1211	1111111 5633125	0 2	b
けいざい きょうりょく かいはつ きこう (経済協力開発機構) =オーイーシーディ	1123	11111111 56413345	3 6	a
けいざい せいちょう りつ (経済成長率)	112	11111 56425	3 2	a
けいざい どうゆう かい (経済同友会)	131	11111 56222	0 0	b
けいざい の サービス か (経済のサービス化→ service)	1122	11-1 56-3	1 2	a
けいざい の ソフト か (経済のソフト化→ soft)	1132	11-1 56-3	1 1	a
けいざい ぱくしょ (経済白書)	13	1111 5612	0 0	a
けいざい まさつ (経済摩擦)	12	1133	1 0	a

		5677		
けいざい の にじゅう こうぞう (経済の二重構造)	1132	11-1111 56-1355	1 0	b
けいざい の みんしゅ か (経済の民主化)	1122	11-111 56-433	1 2	a
けいしゃ せいさん ほうしき (傾斜生産方式)	223	131111 771423	3 2	a
けいじょう しゅうし (経常収支)	32	1111 5555	3 6	a
けいだんれん (経団連)	3	111 554	0 0	b
けいれつ か (系列化)	32	111 633	0 1	a
げんか (原価) =コスト	3	11 25	0 1	a
げんか しょうきやく (減価償却)	33	1112 5577	1 1	a
けんぎょう のうか (兼業農家)	32	2111 6332	2 5	a
けんせつ こくさい (建設国債)	13	1113 4527	1 2	a
げんたん (減反)	3	13 53	1 1	a
こうがい たいさく きほん ほう (公害対策基本法)	2222	1111111 3436514	5 6	a
こうがい ひょう はっせい しゃ じこ ふたん の げんそく (公害費用発生者自己負担の原則)	21222 211	11111111211- 34423132636-	1 1 2 5	
=ピーピーピー			1 1	b
=おせん しゃ ふたんの げんそく				
こうかい しじょう そうさ (公開市場操作) =オープン マーケット オペレーション	222	111121 332262	3 6	a
こうきょう じぎょう (公共事業)	22	1111 3433	4 1	a
こうきょう (好況)	3	12 67	1 3	a

こうさい (公債)	3	13	3 3	a
		37		
ごうし がいしゃ (合資会社)	31	1111	0 1	b
		2522		
こうせい とりひき いいんかい (公正取引委員会)	322	1111111	2 4	a
		3132432		
こうせい ねんきん (厚生年金)	33	1111	0 1	a
		5111		
こうてい ぶあい (公定歩合)	33	1111	4 6	a
		3322		
こう てき ふじょ (公的扶助)	313	1131	5 5	a
		3473		
こうど けいざい せいちょう (高度経済成長)	311	111111	5 3	a
＝こうど せいちょう		235642		
こうど せいちょう (高度成長)	31	1111	1 2	a
＝こうど けいざい せいちょう		2342		
こうばい りょく へいか (購買力平価)	123	21111	0 0	b
		72135		
こうはつ はってん とじょう こく (後発発展途上国)	3131	1111111	0 2	b
		2336712		
ごうめい がいしゃ (合名会社)	31	1111	0 1	b
		2122		
こうれい か しゃかい (高齢化社会)	321	12111	4 3	a
		27322		
こくさい (国債)	3	13	5 5	a
		27		
こくさい エネルギー きかん (国際エネルギー機関)	122	11-11	1 1	b
＝アイイーエー		25-44		
こくさい しゅうし (国際収支)	12	1111	6 6	a
		2555		
こくさい しゅうし の てんじょう (国際収支の天井)	1211	1111-12	0 0	b
		2555-17		
こくさい せきゆ しほん (国際石油資本)	112	111111	2 1	a
＝メジャー		251351		

こくさい つうか ききん (国際通貨基金) =アイエムエフ	133	111211 252451	4 6	a
こくさい ふっこう かいはつ ぎんこう (国際復興開発銀行) =アイビーアールディ =せかい ぎんこう	1321	11111111 25553332	3 6	a
こくさい ぶんぎょう (国際分業)	13	1111 2523	0 3	b
こくさい れんごう (国際連合) =こくれん	12	1111 2542	6 6	a
こくさい ろうどう きかん (国際労働機関) =アイエルオー	112	111111 254344	5 5	a
こくない そう せいさん (国内総生産) =ジーディピー	222	11111 23514	1 4	a
こくふ (国富)	3	11 25	3 6	a
こくみん けんこう ほけん (国民健康保険)	112	111111 144455	0 1	a
こくみん じゅん せいさん (国民純生産) =エヌエヌピー	132	11111 24614	2 5	a
こくみん じゅん ふくし (国民純福祉) =エヌエヌダブリュウ =こくみん ふくし しひょう	132	11112 24637	2 3	a
こくみん しょとく (国民所得) =エヌアイ	12	1111 2435	5 6	a
こくみん しょとく の さん めん とうか (国民所得の三面等価) =さん めん とうか の げんそく	121123	1111-1111 2435-1335	2 2	a
こくみん しょとく ばいぞう けいかく (国民所得倍増計画)	1231	11111111 24354522	1 0	a
こくみん そう ししゅつ (国民総支出) =ジーエヌイー	121	11111 24551	0 1	b
こくみん そう せいさん (国民総生産) =ジーエヌピー	122	11111 24514	6 6	a
こくみん たいしゃく たいしょう ひょう	1321	11111111	0 0	b

(国民貸借対照表)		2454343		
こくみん ねんきん (国民年金)	13	1111 2411	0 2	a
こくみん ふくし しひょう (国民福祉指標)	123	111211 243734	0 1	b
こくれん にんげん かんきょう かいぎ (国連人間環境会議)	2121	11111111 24127524	2 2	a
こくれん ぼうえき かいはつ かいぎ (国連貿易開発会議) =アンクタッド	2121	11111111 24553324	5 5	a
こさくのう (小作農)	3	111 123	1 0	a
コスト (cost) =げんか	3	—	1 4	a
コスト プッシュ インフレ (Cost Push Inflation)	332	—	0 1	b
こてい かわせ そうば せい (固定為替相場制) =こてい かわせ レート せい	2223	11**111 4377425	4 5	a
こてい かわせ レート せい (固定為替レート制) =こてい かわせ そうば せい	2233	11**-1 43775	1 0	a
こてい しほん (固定資本)	22	1111 4351	1 3	a
こてい しほん げんもう (固定資本減耗)	223	111113 435157	0 1	a
こよう (雇用)	3	21 72	4 2	a
コングロマリット (conglomerate)	3	—	3 1	a
こんごう けいざい (混合経済)	31	1111 5256	4 4	a
コンツェルン (Konzern)	3	—	2 3	a
コンドラチェフ の なみ (コンドラチェフの波→ Kondratieff) =ちょうき はどう	311	-1 -3	0 2	b
コンビナート (kombinat)	3	—	3 1	a

ざい (財)	3	1	1 1	a
		5		
さいけん (債権)	3	31	1 1	a
		76		
さいしゅう せいさん ぶつ (最終生産物)	222	11111	0 2	a
		43143		
さいしゅつ (歳出)	3	11	0 2	a
		71		
ざいせい せいさく (財政政策)	22	1111	4 1	a
＝フィスカル ポリシー		5556		
ざいせい とうゆうし (財政投融资)	23	11121	4 4	a
		55375		
さい せいさん (再生産)	32	111	0 3	a
		514		
さいてい ちんぎん ほう (最低賃金法)	222	11111	1 3	a
		44614		
さいにゅう (歳入)	3	11	0 2	a
		71		
ざいばつ (財閥)	3	13	5 6	a
		57		
ざいばつ かいたい (財閥解体)	33	1311	4 6	a
		5752		
さいむ (債務)	3	31	2 0	a
		75		
サボタージュ (sabotage)	3	—	0 3	a
＝たいぎょう				
サミット (summit)	3	—	2 2	a
＝せんしん こく しゅのう かいぎ				
さんぎょう かくめい (産業革命)	12	1111	6 2	a
		4363		
さんぎょう かんれん しゃかい しほん (産業関連社会資本)	1212	11111111	0 1	b
		43442251		
＝せいさん かんれん しゃかい しほん				
さんぎょう れんかん ひょう (産業連関表)	121	11111	0 0	b
		43443		

さんぎょう こうぞう (産業構造)	12	1111 4355	4 6	a
さんぎょう こうぞう の こうど か (産業構造の高度化)	12132	1111-111 4355-233	0 3	b
さんぎょう はいき ぶつ (産業廃棄物)	132	11221 43773	1 0	a
さんぎょう べつ くみあい (産業別組合)	112	11111 43422	0 3	a
さんぎょう ロボット (産業ロボット)	13	11- 43-	2 0	a
さん シー (3C)	13	-	1 0	b
さん しゅ の じんぎ (三種の神器)	1313	11-11 14-34	1 0	b
さん めん とうか の げんそく (三面等価の原則) =こくみん しょとく の さん めん とうか	12311	1111-11 1335-25	0 3	b
さんゆ こく (産油国)	31	111 432	1 1	a
さん わり じち (三割自治)	122	1111 1624	5 4	a
ジーエッチキュー (GHQ) (General Headquarters) =れんごう こく ぐん そう しれい ぶ	3	-	1 0	a
ジーエヌイー (GNE) (Gross National Expenditure) =こくみん そう ししゅつ	3	-	0 1	b
ジーエヌピー (GNP) (Gross National Product) =こくみん そう せいさん	3	-	6 5	a
ジーセブン (G7) (the Group of Seven) =せんしん なな か こく ぞうしょう ちゅうおう ぎんこう そうさい かいぎ	3	-	0 0	b
ジーディピー (GDP) (Gross Domestic Product)	3	-	1 4	b

＝こくない そう せいさん シェア (share)	3	—	0 1	a
＝しじょう せんゆう りつ ＝マーケット シェア				
しきん うんよう ぶ しきん (資金運用部資金)	2322	1111111 5132351	0 2	b
しきん じゅんかん ひょう (資金循環表)	221	11211 51773	0 0	b
しげん ナショナリズム (資源ナショナリズム→ nationalism)	23	11- 56-	4 5	a
じこ きんゆう ほうしき (自己金融方式)	233	121211 261723	0 1	b
じこ しほん (自己資本)	22	1211 2651	1 3	a
じさくのう (自作農)	3	111 223	1 0	a
ししゅつ こくみん しょとく (支出国民所得)	112	111111 512435	1 5	b
しじょう かかく (市場価格)	22	1111 2255	1 3	a
しじょう きこう (市場機構) ＝しじょう メカニズム	23	1111 2245	1 2	a
しじょう けいざい (市場経済)	21	1111 2256	1 1	a
しじょう せんゆう りつ (市場占有率) ＝シェア ＝マーケット シェア	232	11211 22735	1 2	a
しじょう の しっぱい (市場の失敗)	211	11-11 22-44	1 1	b
しじょう メカニズム (市場メカニズム→ mechanism) ＝しじょう きこう	23	11- 22-	1 2	a
したうけ (下請け)	3	13- 17-	3 3	a
しちゅう ぎんこう (市中銀行)	31	1111	1 0	a

		2132		
じっしつ けいざい せいちょう りつ (実質経済成長率)	3112	1111111 3556425	1 1	a
じっしつ こくみん しょとく (実質国民所得)	312	111111 352435	0 1	a
じっしつ こくみん そう せいさん (実質国民総生産)	3122	1111111 3524514	1 0	a
じどう あんてい そうち (自動安定装置) =ビルト・イン スタビライザー	222	111121 233374	0 5	b
しはらい じゅんぴ りつ そうさ (支払準備率操作) =よきん じゅんぴ りつ そうさ	2122	1111121 5755562	0 1	b
シビル ミニマム (civil minimum) =しみん せいかつ きじゅん	33	—	1 1	b
しほん しゅうし (資本収支)	22	1111 5155	4 6	a
しみん せいかつ きじゅん (市民生活基準) =シビル ミニマム	112	111111 241355	0 1	b
シャウプ かんこく (シャウプ勧告→ Shoup)	33	-21 -64	0 0	b
しゃかい しほん (社会資本)	12	1111 2251	5 6	a
しゃかい てき ひよう (社会的費用)	111	11111 22442	1 4	a
しゃかい てき ぶんぎょう (社会的分業)	113	11111 22423	2 5	a
しゃかい ふくし (社会福祉)	12	1112 2237	6 6	a
しゃかい ほけん (社会保険)	12	1111 2255	6 6	a
しゃかい ほしょう (社会保障)	12	1112 2256	5 6	a
じゅう ほうえき (自由貿易)	11	1111 2355	2 4	a
じゅう かがく こうぎょう (重化学工業)	311	11111	4 3	a

しゅうきゅう ふつか せい (週休二日制)	313	33123 11**1 31115	2 1	a
しゅうぎょう こうぞう (就業構造)	32	1111 6355	0 0	b
しゅうしん こよう (終身雇用)	33	1121 3372	4 5	a
しゅうせい しほん しゅぎ けいざい (修正資本主義経済)	2211	11111111 51513556	1 0	b
ジュグラー の なみ (ジュグラーの波→ Juglar)	311	-1 -3	0 2	b
＝しゅ じゅんかん				
＝ちゅうき はどう				
しゅ じゅんかん (主循環)	32	121 377	0 1	b
＝ジュグラー の なみ				
＝ちゅうき はどう				
じゅよう インフレ (需要インフレ→ inflation)	22	11- 64-	0 1	b
＝ディマンド・プル インフレーション				
じゅよう きょうきゅう の ほうそく (需要・供給の法則)	2211	1111-11 6464-45	0 1	a
しゅんとう (春闘)	3	12 27	2 2	a
しょう エネルギー (省エネルギー)	32	1- 4-	5 1	a
しょう しげん (省資源)	32	111 456	4 1	a
じょうすう こうか (乗数効果)	31	1111 3235	0 1	b
しょうひ ざい (消費財)	23	111 345	1 2	a
しょうひ しゃ うんどう (消費者運動)	221	11111 34333	3 4	a
しょうひ しゃ ぶっか (消費者物価)	222	11111 34335	0 1	a
しょうひ しゃ ほご きほん ほう (消費者保護基本法)	22222	11111111 34355514	3 5	a

しょうひ ぜい (消費税)	22	112 345	0 3	a
しょうひ せいこう (消費性向)	23	1111 3453	1 2	b
じょうほう か しゃかい (情報化社会)	221	11111 55322	5 1	a
じょうほう さんぎょう (情報産業)	21	1111 5543	4 0	a
しょくぎょう べつ くみあい (職業別組合)	112	11111 53422	0 2	a
しょくりょう かんり せいど (食糧管理制度)	321	131111 274253	0 2	a
しょとく ぜい (所得税)	22	112 355	2 2	a
しん エスエヌエー (新 SNA → System of National Accounts) =しん こくみん けいざい けいさん たいけい	23	1- 2-	0 1	b
しんこう こうぎょう しょこく (新興工業諸国) =ニックス	312	111111 252362	2 0	a
しんこう こうぎょう けいざい ぐん (新興工業経済群) =ニーズ	3113	1111111 2523565	0 1	a
しん こくさい けいざい ちつじょ (新国際経済秩序) =ニエオ	2112	1111121 2255675	5 4	a
しん こくみん けいざい けいさん たいけい (新国民経済計算体系) =しん エスエヌイー	21112	111111111 224562226	0 0	b
しん そざい (新素材)	23	111 254	1 0	a
じんむ けいき (神武景気)	31	1211 3541	1 0	a
しんよう そうぞう (信用創造)	12	1121 4265	0 5	b

すいちよく てき ぶんぎょう (垂直的分業)	213	21111 63423	0 1	b
スタグフレーション (stagflation)	3	—	5 4	a
ストック (stock)	3	—	2 5	a
ストライキ (strike)	2	—	2 4	a
＝どうめい ひぎょう				
スプロール げんしょう (スプロール現象→ sprawl)	32	-11 -54	3 2	a
スミソニアン たいせい (スミソニアン体制→ Smithsonian)	32	-11 -25	1 1	b
せいかつ かんれん しゃかい しほん (生活関連社会資本)	1212	1111111 344442251	3 1	a
せいかつ きょうどう くみあい	132	111111 134222	3 2	a
せいさん かんれん しゃかい しほん (生産関連社会資本)	2212	1111111 14442251	2 0	a
＝さんぎょう かんれん しゃかい しほん				
せいさん コスト (生産コスト→ cost)	23	11- 14-	1 1	a
せいさん こくみん しょとく (生産国民所得)	212	111111 142435	1 5	b
せいさん ざい (生産財)	23	111 145	1 2	a
せいさん しゅうちゅう ど (生産集中度)	221	11111 14313	1 2	a
せいさん しゅだん (生産手段)	21	1111 1416	4 2	a
せいさん せい (生産性)	21	111 145	0 0	a
ぜい せい かいかく (税制改革)	232	2111 5546	0 1	a
せいふ かいはつ えんじょ (政府開発援助) ＝オーディーエー	122	111121 543373	1 1	a
せかい ぎんこう (世界銀行) ＝アイビーアールディ	11	1111 3332	3 5	a

＝こくさい ふっこう かいはつ ぎんこう				
せきゆ きき (石油危機)	12	1111	4 5	a
＝オイル ショック		1364		
＝せきゆ ショック				
せきゆ ショック (石油ショック)	12	11-	2 0	a
＝オイル ショック		13-		
＝せきゆ きき				
せきゆ ゆしゆつ こく きこう (石油輸出機構)	1113	1111111	4 5	a
＝オペック		1351245		
せつび とうし (設備投資)	12	1111	1 3	a
		5535		
せんぎょう のうか (専業農家)	32	1111	2 2	a
		6332		
せんしん こく (先進国)	31	111	3 2	a
		132		
せんしん こく しゆのう かいぎ (先進国首脳会議)	3131	1111211	2 3	a
＝サミット		1322624		
せんしん なな か こく ぞうしょう	31312	111-12111111	211	
ちゅうおう ぎんこう そうさい かいぎ (先進七か国蔵相・中央銀行総裁会議)	1131	131-26414325	624	
＝ジー セブン			0 0	a
そうぎ けん (争議権)	32	111	5 6	a
		446		
そうごう しゅうし (総合収支)	22	1111	1 2	a
		5255		
そぜい (租税)	3	32	3 4	a
		75		
そん えき けいさん しょ (損益計算書)	1313	11111	0 0	b
		55222		
だい いち じ さんぎょう (第一次産業)	1131	11111	1 1	a
		31343		
だい いち じ せきゆ ショック (第一次石油ショック)	11312	11111-	1 1	a
		31313-		

だい いっ しゅ けんぎょう のうか (第一種兼業農家)	11332	1112111	0 0	b
たいき おせん (大気汚染)	33	1121 1176	2 0	a
たいぎゅう しょうひ ざい (耐久消費財)	323	21111 75345	3 2	a
たいぎょう (怠業) =サボタージュ	3	21 73	0 2	b
だい さん じ さんぎょう (第三次産業)	1131	11111 31343	1 1	a
だい さん せかい (第三世界)	111	1111 3133	1 3	a
たいしゃく たいしょう ひょう (貸借対照表)	321	11111 54343	0 0	b
だい に じ さんぎょう (第二次産業)	1131	11111 31343	1 1	a
だい に じ せきゆ ショック (第二次石油ショック)	11312	11111- 31313-	0 1	a
だい に しゅ けんぎょう のうか (第二種兼業農家)	11332	1112111 3146332	0 2	b
たいりょう せいさん (大量生産)	22	1111 1414	2 1	a
た こくせき きぎょう (多国籍企業)	312	11211 22773	6 6	a
だつ こうぎょう か しゃかい (脱工業化社会)	3121	211111 723322	3 0	a
たにん しほん (他人資本)	12	1111 3151	1 3	a
たんき しほん しゅうし (短期資本収支)	222	111111 335155	0 1	b
たんき はどう (短期波動) =キチンの なみ	23	1111 3333	0 3	a
たんじゅん ざい せいさん (単純再生産)	232	11111 46514	0 2	a
だんじょ こよう きかい きんとう ほう	23132	112111111	4 5	a

(男女雇用機会均等法)		117242534		
だんたい こうしょう けん (団体交渉権)	122	11111 52276	5 6	a
ダンピング (dumping)	3	—	0 0	a
ちしき しゅうやく さんぎょう (知識集約産業)	131	111111 253443	0 1	a
ちか こうとう (地価高騰)	33	1112 2527	0 0	a
ちほう こうきょう だんたい (地方公共団体)	121	111111 223452	2 3	a
ちほう こうふ ぜい (地方交付税)	122	11112 22245	2 4	a
ちほう じちたい (地方自治体)	13	11111 22242	2 1	a
ちゅうおう ぎんこう (中央銀行)	11	1111 1432	1 5	a
ちゅうかん せいさん ぶつ (中間生産物)	222	11111 12143	1 2	a
ちゅうき はどう (中期波動) =ジュグラール の なみ =しゅ じゅんかん	33	1111 1333	0 3	b
ちゅう しょう きぎょう (中小企業)	133	1111 1173	6 6	a
ちゅうしん こく (中進国)	31	111 132	2 2	a
ちゅうき しほん しゅうし (長期資本収支)	222	111111	1 2	b
ちゅうき はどう (長期波動) =コンドラチェフ の なみ	23	1111 2333	0 3	b
ちゅうせん せんそう (朝鮮戦争)	21	1111 2744	4 4	a
ちよくせつ きんゆう ほうしき (直接金融方式)	133	111211 351723	0 2	b
ちよくせつ ぜい (直接税)	12	112 355	2 3	a
ちよくせつ とうし (直接投資)	12	1111	1 2	b

		3535		
ちよちく せいこう (貯蓄性向)	23	2211	1 2	b
		4753		
つうか (通貨)	3	12	1 2	a
		24		
ていねん (定年)	3	11	1 1	a
		31		
ティーキューシー (TQC) (Total Quality Control)	3	—	0 0	b
ダイヤモンド プル インフレ (demand pull inflation) =じゅよう インフレ	332	—	0 1	b
でかせぎ (出稼ぎ)	3	13- 17-	1 0	a
てがた さいけん ばいばい そうざ (手形・債権売買操作)	3322	11321121 12752262	0 2	b
デフレ (deflation) =デフレーション	3	—	0 0	a
デフレーション (deflation) =デフレ	3	—	0 3	a
てんねん しげん (天然資源)	22	1111 1456	1 0	a
とうざい ぼうえき (東西貿易)	21	1111 2255	2 2	a
とうなん アジア しょこく れんごう (東南アジア諸国連合) =アセアン	3222	11-1111 22-6242	0 1	b
どうめい ひぎょう (同盟罷業) =ストライキ	23	1231 2673	0 2	b
とくじゅ (特需)	3	11 56	5 5	a
とくじゅ けいき (特需景気)	31	1111 5641	1 0	a
どくせん かかく (独占価格)	22	1211 5755	1 3	a

どくせん きんし ほう (独占禁止法)	212	12211 57524	6 6	a
どくせん しほん (独占資本)	22	1211 5751	2 2	a
とくべつ かいけい (特別会計)	12	1111 5422	0 1	b
とし こうがい (都市公害)	12	1111 3234	5 3	a
どじょう おせん (土壌汚染)	33	1231 1776	1 0	a
とっけい かんぜい (特恵関税)	32	1112 5745	0 1	b
ドッジ ライン (Dodge Line)	33	—	3 4	a
トラスト (Trust)	3	—	2 2	a
ドル ショック (dollar shock) =ニクソン ショック	22	—	0 1	a
ないじゅ (内需)	3	11 36	2 0	a
ないぶ りゅうほ (内部留保)	23	1111 3355	1 0	b
ナショナル ミニマム (national minimum)	33	—	1 1	b
なんなん もんだい (南南問題)	31	1111 2233	3 3	a
なんぼく もんだい (南北問題)	21	1111 2233	6 6	a
にいがた みなまた びょう (新潟水俣病) =あがのがわ すいぎん ちゅうどく	332	23*41 27183	4 1	a
ニーズ (NIES) (Newly Industrializing Economies) =しんこう こうぎょう けいざい ぐん	3	—	0 0	a
ニエオ (NIEO) (New International Economic Order) =しん こくさい けいざい ちつじょ	3	—	1 1	b
ニクソン ショック (Nixon Shock) =ドル ショック	32	—	0 0	a
にじゅう こうぞう (二重構造)	32	1111	1 5	a

		1355		
ニックス (NICS) (Newly Industrializing Countries) =しんこう こうぎょう しょこく	3	—	2 0	a
につけいれん (日経連)	3	111	0 0	a
		154		
にほん ぎんこう (日本銀行)	11	1111	5 5	a
		1132		
ねんきん せいど (年金制度)	31	1111	1 0	a
		1153		
ねんこう じょれつ がた ちんぎん (年功序列型賃金)	3322	1111211	3 3	a
		1453461		
のうぎょう きほん ほう (農業基本法)	122	11111	2 4	a
		33514		
のうぎょう きょうどう くみあい (農業協同組合)	132	111111	0 1	a
		334222		
のうち かいかく (農地改革)	22	1111	5 5	a
		3246		
のうりつ きゅう (能率給)	23	111	1 0	a
		554		
のべばらい しんよう (延べ払い信用)	31	1-1-11	0 1	b
		6-7-42		
パート タイマー (part-timer)	33	—	1 1	a
ハイパー インフレーション (hyper inflation)	33	—	0 1	b
はいとう (配当)	3	11	0 2	a
		32		
はっけん ぎんこう (発券銀行)	31	1211	0 4	a
		3532		
はってん とじょう こく (発展途上国) =かいはつ とじょう こく	131	11111	4 3	a
		36712		
ピーピーピー (PPP) (Polluter Pays Principle) =おせん しゃ ふたんの げんそく =こうがい ひょう はっせい しゃ じこ ふたんの げんそく	3	—	4 4	a

ひ かかく きょうそう (非価格競争)	221	11121 55544	5 4	a
ひかく せいさん ひ せつ (比較生産費説)	1222	121111	0 4	b
ひ かんぜい しょうへき (非関税障壁)	223	11222 54567	0 0	b
ひ さんゆ こく (非産油国)	231	1111 5432	1 0	a
ひそ ミルク ちゅうどく じけん (砒素ミルク中毒事件)	3121	41-1111 85-1435	1 0	b
ビルト・イン スタビライザー (built-in stabilizer)	33	-	0 6	b
＝じどう あんてい そうち				
ひんしつ かんり うんどう (品質管理運動)	221	111111 354233	1 0	b
＝キューシー うんどう				
フィスカル ポリシー (fiscal policy)	33	-	1 2	b
＝ざいせい せいさく				
ふか かつ (付加価値)	31	1111 4456	1 4	a
ふきょう カルテル (不況カルテル→ Kartell)	23	12- 47-	0 1	b
ぶっか しすう (物価指数)	23	1111 3532	0 1	b
ふっこう きんゆう こうこ (復興金融公庫)	333	111211 551733	0 1	b
ふとう ろうどう こうい (不当労働行為)	312	111111 424427	4 5	a
ブライス リーダー (price leader)	33	-	3 3	a
＝かかく せんどう シャ				
プライム レート (prime rate)	33	-	0 0	b
ブレトン ウッズ きょうてい (ブレトン・ウッズ協定→ Bretton Woods)	333	-11 -43	0 4	b
フロー (flow)	3	-	2 5	a
ぶんぱい こくみん しょとく (分配国民所得)	212	111111 232435	1 5	b
ベンチャー ビジネス (venture business)	33	-	1 3	b

ペティ クラーク の ほうそく (ペティ・クラークの法則→ Petty-Clark)	3311	-11 -45	0 1	b
へんどう かわせ そうば せい (変動為替相場制) =へんどう そうば せい	3223	11**111 4377425	5 5	a
へんどう そうば せい (変動相場制) =へんどう かわせ そうば せい	323	11111 43425	5 6	a
ほうえき がい しゅうし (貿易外収支)	112	11111 55255	3 6	a
ほうえき しゅうし (貿易収支)	12	1111 5555	5 5	a
ほうえき まさつ (貿易摩擦)	12	1133 5577	3 3	a
ほうじん (法人)	3	11 41	2 2	a
ほうじん ぜい (法人税)	32	112 415	2 0	a
ほご ほうえき (保護貿易)	21	1111 5555	1 4	a
ほじょ かへい (補助貨幣)	32	2133 6347	0 2	a
ポツダム せんげん (ポツダム宣言→ Potsdam)	32	-11 -63	4 6	a
ポリシー ミックス (policy mix)	33	-	1 3	b
マーケット シェア (market share) =シェア =しじょう せんゆう りつ	33	-	0 0	b
マイナス せいちょう (マイナス成長→ minus)	21	-11 -42	1 0	a
まどぐち きせい (窓口規制)	23	1111 6155	1 4	b
みなまた びょう (水俣病)	32	*41 183	5 1	a
みんえい か (民営化)	32	111 453	0 0	a

めいもく どれぬん せう せいぎん (名目国民総生産)	3122	1111111 1124514	1 0	a
めいもく せいちょう りつ (名目成長率)	312	11111 11425	1 0	a
めいもく ちんぎん (名目賃金)	32	1111 1161	1 0	a
メジャー (Major → the Majors) =こくさい せきゆ しほん	3	—	1 0	b
ゆうげん がいしゃ (有限会社)	31	1111 3522	0 1	b
ゆうこう じゅよう (有効需要)	22	1111 3564	3 6	a
ユーターン げんしょう (Uターン現象→turn)	32	-11 -54	3 0	a
ゆしゅつ だんりょく せい (輸出弾力性)	131	11111 51715	0 0	b
よきん じゅんぴ りつ そうさ (預金準備率操作) =しはらい じゅんぴ りつ そうさ	2122	1111121 5155562	2 4	a
よきん つうか (預金通貨)	23	1112 5124	0 3	a
よっかいち ぜんそく (四日市喘息)	33	11141 11283	5 1	a
ヨーロッパ きょうどうたい (ヨーロッパ共同体→Europe) =イージー =おうしゅう きょうどうたい	23	-111 -422	3 4	a
ヨーロッパ じゅう ほうえき れんごう (ヨーロッパ自由貿易連合→Europe) =エフタ	2112	-111111 -235542	1 4	b
よん だい こうがい さいばん (四大公害裁判)	2221	111122 113465	4 0	a
よん だい こうがい そしょう (四大公害訴訟)	2222	111123 113477	2 3	a
りじゅん (利潤)	3	13	5 6	a

		47		
りゅうつう きこう (流通機構)	33	1111 3245	0 2	a
るいしん かぜい (累進課税)	33	3112 7345	4 3	a
るいせき さいむ (累積債務)	33	3131 7475	1 2	a
れいさい きぎょう (零細企業)	32	2111 7373	2 0	a
れいせん (冷戦)	3	11 44	4 3	a
れんごう こく ぐん そう しれい ぶ (連合国軍総司令部) =ジーエッチキュー	212232	11111211 42245443	1 2	a
れんぽう じゅんぴ せいど りじ かい (連邦準備制度理事会) =エフアールビー	21131	121111111 475553232	0 0	b
ろうし かんけい (労使関係)	31	1111 4343	2 0	a
ろうどう かんけい ちょうせい ほう (労働関係調整法)	1122	1111111 4343334	5 6	a
ろうどう きじゅん かんとく しょ (労働基準監督署)	1223	1111222 4355776	0 4	a
ろうどう きじゅん ほう (労働基準法)	122	11111 43554	6 6	a
ろうどう きょうやく (労働協約)	13	1111 4344	2 2	a
ろうどう くみあい (労働組合)	12	1111 4322	6 6	a
ろうどう くみあい ほう (労働組合法)	122	11111 43224	6 6	a
ろうどう さん ぽう (労働三法)	112	1111 4314	3 3	a
ろうどう じょうけん (労働条件)	11	1111 4355	3 2	a

ろうどう そろぎ (労働争議)

13	1111 4344	1 3	a
----	--------------	-----	---

6. 補 足

3. 7. 1項で示した、例外的な読み方をする3例のほかに、「読み」と漢字レベルそのものに乖離が見られるものがある。

- ① 「国際収支の天井」の「井」は、漢字のレベル表示(1)では「2」としているが、「セイ」、「い」と読む場合はレベル「1」(最も重要な1000字)である。
- ② 「神武景気」の「武」は、同様に、「2」と表示しているが、「ブ」と読む場合はレベル「1」の漢字である。
- ③ 「新潟水俣病」の「新」は、同様に、「2」と表示しているが、「シン」、「あたらしい」、「あらた」と読む場合はレベル「1」の漢字である。
- ④ 「四大公害裁判」の「判」は、同様に、「2」と表示しているが、「ハン」と読む場合はレベル「1」の漢字である。

「読み方」により漢字のレベル表示に問題が生じるケースは、3. 7. 1項の例以外には、上記の4例のみである。